
平成20年 秋 高 連 総 会

と き 平成20年7月23日(水) 18:00

ところ アルカディア市ヶ谷

在京秋田県高等学校同窓会連合会

秋田県民歌

作詞 倉田 政嗣
修正 高野 辰之
作曲 成田 為三

指揮 上山 紀子 (秋田北高)
ピアノ伴奏 上山 英明

一

秀麗無比なる鳥海山よ
しゅうれいむひ ちょうかいさん

狂らん吼え立つ男鹿半島よ
きょう ほう おがはんとう

神秘の十和田は田沢とともに
しんぴ とわだ たざわ

世界に名を得し誇りの湖水
せかい な え ほこ こすい

山水皆これ詩の国秋田
さんすい し くに

二

めぐらす山々靈氣をこめて
れいき

斧の音ひびかぬ千古の美林
おの ね せんこ びりん

地下なる鉱脈無限の宝庫
ちか こうみやく ほうこ

見渡す広野は渺茫霞み
みわた ひろの びようぼうかす

黄金と実りて豊けき秋田
こがね みの ゆた

三

民俗勝れて質実剛毅
みんぞくすぐ しつじつごうき

正義と自治とのさとしを体し
せいぎ じち たい

人材あまねく育みなして
じんざい はぐく

燦たる理想に燃え起つ我ら
さん りそう も た

至純の郷土と拓かん秋田
しじゆん きょうど ひら

式 次 第

(敬称略)

※総 会

司会・進行		南 部 春 美 (秋田南)
開会のことば	幹 事 長	大 野 省 治 (秋田高)
「秋田県民歌」斉唱	指 揮	上 山 紀 子 (秋田北)
	ピアノ伴奏	上 山 英 明
会長挨拶	会 長	友 成 穂 秀 (能代西)
来賓ご紹介	副 会 長	榎 利 美 (秋田南)
来賓ご挨拶	秋田県教育委員会 教 育 長	根 岸 均
来賓ご挨拶	前参議院議員・元国家公安委員長 (大臣)	小 野 清 子 (秋田北)
来賓ご挨拶	秋田県北秋田市 市 長	岸 部 隆 (能代高)

講 演 秋田県立国際教養大学 教 授 勝 又 美智雄
 ◎演題「秋田の底力と展望」

※懇親会

司会・進行		南 部 春 美 (秋田南)
乾 杯	首都圏秋田県人会連合会 会 長	煙 山 力 (横手高)
懇 談		
現況報告	秋田市東京事務所 所 長	菅 原 真 (経法大高)
	秋田県総務企画部 次 長	森 田 新一郎
	秋田県平鹿地区振興局 局 長	黒 子 高 夫
	秋田県中小企業団体中央会 事務局長	斉 藤 信 郷 (秋田高)
	秋田プロバスケットボールチームを作る会 事務局長	水 野 勇 気
出身校紹介 (余 興)		刈 田 カ イ (秋田北)
万歳三唱	副 会 長	鈴 木 猛 (能代工)
閉会のことば	副 会 長	佐 藤 芳 蔵 (横手清陵)
「ふるさと」合唱	指 揮	上 山 紀 子 (秋田北)
	ピアノ伴奏	上 山 英 明

御来賓者氏名

(敬称略)

秋田県教育委員会	教育長	根 岸 均
秋田県総務企画部	次長	森 田 新一郎
秋田県教育庁企画政策課広報班	副主幹	佐々木 晃 久
秋田県立国際教養大学	教授	勝 又 美智雄
前参議院議員（元国家公安委員長・大臣）		小 野 清 子
衆議院議員		御法川 信 英
皇宮警察本部	柔道名誉師範	佐 藤 哲 也
元秋田大学教育学部講師	ピアニスト	上 山 英 明
北秋田市	市長	岸 部 陸
首都圏秋田県人会連合会	会長	煙 山 力
首都圏秋田県人会連合会	顧問	渡 部 建 蔵
横浜秋田県人会	会長	横 山 房 男
秋田県平鹿地区振興局企画部	地域振興局長	黒 子 高 夫
秋田県平鹿地区振興局企画部	地域振興監	山 上 晴 樹
秋田県東京事務所企画政策課	副主幹	舘 岡 雄 治
秋田市東京事務所	所長	菅 原 眞
秋田県中小企業団体中央会	事務局長	斉 藤 信 郷
秋田プロバスケットボールチームを作る会	事務局長	水 野 勇 気
日本医科大学成田国際クリニック	事務室長	浅 野 悦 洋
秋田魁新報社東京支社	編集部長	田 口 清 洋
在京秋田県高等学校同窓会連合会	顧問	佐々木 富 也
在京秋田県高等学校同窓会連合会	顧問	澤 木 誠 一

会員出席者

(北 部)

大館桂高等学校 (6名)

鷺見千代子	井奈渡園子	木村 多喜	清水 啓子
金森 裕子	吉田 泰子		

大館鳳鳴高等学校 (6名)

望月 久	村上 芳明	栗盛信太郎	今福 輝子
田中 義雄	長井 忠昌		

大館工業高等学校 (1名)

鎌田 祐七

花輪高等学校 (10名)

高田 早雄	山本 時子	柿崎 直和	石井 政光
佐藤徳之助	味元 禎子	田中 優子	根市 知宏
松尾 保	大里 錦作		

十和田高等学校 (1名)

荒谷 雄吉

小坂高等学校 (5名)

橋本 攻	佐々木 哲	勅使川原君子	山崎 新生
森田 弘子			

能代高等学校 (5名)

山縣 輝輔	畠 豊彦	八柳 昭義	豊嶋 誠
畠山 信孝			

能代商業高等学校 (2名)

安岡 政勝	斉藤 敏司
-------	-------

能代北高等学校 (10名)

石渡 澄子	松村 妙子	室井 典子	村山マサ子
八戸 イセ	中島 淳子	新井 陽子	我孫子光子
鎌田勢津子	安藤 幸子		

能代西高等学校 (8名)

平川 直治	飯塚 武文	川村 智子	長岡 功
都築 頼子	友成 穂秀	渡辺 芳信	高澤 すな

能代工業高等学校 (11名)

田中 宏伸	斉藤 隆廣	鈴木 猛	宮腰 昇三
谷田 義男	松尾長二郎	藤田 幹夫	斉藤 忠正
本田十三男	鈴木 博之	笠原 忠義	

鷹巣農林高等学校 (5名)

河田 時男	工藤ケイ子	山口 敦子	布田 洋子
布田祐五郎			

米内沢高等学校 (13名)

糸田 稔	疋田 力良	佐藤 昭雄	安東 明憲
村田健三郎	中嶋シヅ子	磯谷清三郎	永井 三雄
御所野久樹	武石 鉄昭	松橋 耕二	網谷カホル
松岡 利男			

(中 央 部)**五城目高等学校 (7名)**

武埜 利男	三浦 二郎	一関清四郎	奈良 節子
館岡 清	廣嶋 博夫	斉藤 修	

男鹿海洋高等学校 (3名)

中村 進	秋山 栄作	船木 俱子
------	-------	-------

秋田高等学校 (11名)

橋本 五郎	村山 公士	横山 樹静	秋山 文平
西山 恪朗	大本香津子	小柳 輝芳	藤井 陽光
宮腰 良一	大森 正高	大野 省治	

秋田工業高等学校 (12名)

奥山 恍	地主 勝己	加賀谷健治	佐々木福松
佐々木 武	三浦 満夫	小野 鉄夫	田口 芳美
鈴木 彦之	下統 勉	三平 俊悦	加藤 善雄

秋田中央高等学校（10名）

三浦 貴和	林 英子	嶋田 新一	佐藤大太郎
金子たか子	菊地 芳朗	長浜谷文雄	保坂 悟
平賀 君子	中枝千枝子		

秋田南高等学校（9名）

榎 利美	大山 寛康	藤原 妙子	立花 克憲
米谷 常夫	栗原かほる	大森 素弘	石山 新悦
南部 春美			

秋田北高等学校（19名）

石田 京子	後藤 玲子	大嶋 道子	鈴木 房子
舘村 治美	佐々木千鶴子	瀧川 好	刈田 カイ
上山 紀子	平野恵美子	前田美保子	内田 淳美
金子 幸子	江尻 芳子	木村 雅子	赤坂 満子
角田 真理	菅原美和子	横川 益子	

秋田商業高等学校（11名）

西村 守正	佐藤 聡明	佐藤 剛男	浅間 昭男
武田 夏男	和田 武男	伊藤 晶	金子 信也
石田 健悦	森山 明美	神馬美代子	

金足農業高等学校（12名）

神田 順子	武田由美子	佐々木ちえ子	佐藤 規
斉藤 正克	高橋 敏克	千田 武夫	工藤 裕政
二田勇太郎	佐々木計三	安田 洋三	山本東四春

秋田経法大附属高等学校（6名）

近藤 正司	物部 長順	鎌田 証規	藤原 春雄
中鉢紀久雄	伊藤 健		

増田高等学校（2名）

大西 謙吉	北村 紀子
-------	-------

秋田西高等学校

(南 部)

由利工業高等学校 (5名)

畑山 敏也	佐藤 俊和	阿部 幹夫	佐藤 豊
志麻 一美			

由利高等学校 (5名)

小笠原了子	葛原 愛	鈴木喜美子	小林 隆子
宮本るり子			

本荘高等学校 (6名)

小笠原隆治	打矢 進	伊藤 宏男	工藤 泰蔵
川原 健次	庄司 一春		

西目高等学校 (6名)

若月 芳弘	佐藤 六郎	金森 幸二	工藤 新
小野 均	麻生 寿吉		

大曲高等学校 (1名)

菅原 良孝

大曲農業高等学校 (7名)

佐々木強二	藤井 秋郎	杉 正市	佐藤 光夫
石崎 隆誠	大友 律子	鎌田 茂	

角館南高等学校 (8名)

佐々木美代子	能見 京子	坪松キヨ子	筒崎美知子
栗原 洋子	小島 郁子	前畑 栄子	桜井 京子

角館高等学校 (6名)

橋本 清	田口 文俊	中山 文夫	志村 繁雄
茂木 恭彦	稲葉 邦男		

横手高等学校 (11名)

柴田 秀二	菊池 羊二	高橋 和美	藤原 亮一
加藤 祐悦	金沢 亀治	佐藤 健	柴田 隆昭
今川 政春	藤原 弘四	栗谷 秀美	

横手工業高等学校（清陵学院）（12名）

佐藤 芳蔵	栗原 健三	後藤 隆	宮本 光雄
高橋 実	田中 丈夫	藤原 和広	佐藤 茂
相馬 基	鶴谷 陽男	奥山 六郎	藤原 七郎

横手城南高等学校（10名）

鈴木 侑子	近藤 睦子	小林 峰子	柴田佳代子
柳瀬 和子	竹澤 球子	加藤 則子	江口美紀子
堤 明美	石谷 洋子		

六郷高等学校（4名）

高橋 實	大見 光子	関口 勲子	茂木 壽
------	-------	-------	------

湯沢北高等学校（7名）

春日部 操	柿沼 厚子	矢城 孝子	丹尾 愛子
平元美津子	山田 雅子	小野寺洋子	

湯沢商工高等学校（6名）

河内山きみ子	中川 建二	三浦 芳博	土田 唯勝
石垣 勉	黒澤 勇一		

湯沢高等学校（3名）

伊藤 正文	菅 秀介	長瀬 良市
-------	------	-------

羽後高等学校（1名）

高橋 勝美

矢島高等学校（1名）

小石 實

仁賀保高等学校

秋高連役員名簿

(平成20年 5月21日 役員会 運営委員会 承認)

(平成20年 4月1日～平成22年 3月31日)

※敬称略

顧問	佐々木富也 (第3代会長 湯沢高校)	
顧問	澤木 誠一 (第4代会長 秋田工高)	
相談役	畠山 信孝 (前幹事長 能代高)	
会長	友成 穂秀 (能代西高)	
副会長	布田祐五郎 (鷹巣農林)	刈田 カイ (秋田北高)
	佐藤 芳蔵 (横手清陵)	榎 利美 (秋田南高)
	長瀬 良市 (湯沢高校)	鈴木 猛 (能代工高)
幹事長	大野 省治 (秋田高校)	
副幹事長	山本東四春 (金足農高)	畑山 敏也 (由利工高)
	高橋 實 (横手清陵)	宮腰 昇三 (能代工高)
	石渡 澄子 (能代北高)	高田 正勝 (能代高校)
	能見 京子 (角館南高)	和田 武男 (秋田商高)
	石井 政光 (花輪高校)	山田 雅子 (湯沢北高)
	中山 文夫 (角館高校)	近藤 正司 (秋田経法大高)
	佐藤久太郎 (秋田中央)	三平 俊悦 (秋田工高)
	鎌田 茂 (大曲農高)	鷺見千代子 (大館桂高)
	武石 鉄昭 (米内沢高)	
会計	鈴木 侑子 (横手城南高)	中村 進 (男鹿海洋高)
監査	柴田 秀二 (横手高校)	山崎 新生 (小坂高校)
	一関清四郎 (五城目高校)	

秋高連平成19年度会務報告

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

会計監査会

平成20年4月10日 理窓会館

役員会（4回）

平成19年4月16日 新旧年度運営・活動の報告・承認・審議（予算、行事）等 理窓会館
5月7日 （緊急役員会）県民協働公募事業の公募対応新会則報告書（案）審議・了承。「論点検討小委員会」設置承認。全体総会招待者の範囲一任。秋田銘酒・太平山鏡樽発注。「秋田わか杉国体」本大会参加・訪秋、募金・寄付金協力の経過・説明…理窓会館
7月5日 「平成19年度秋高連全体総会・講演会・懇親会」開催の準備・段取り、「政治学の名著（佐々木毅先生著）」購入決定 ※ご来賓贈呈用…理窓会館
9月3日 全体総会・講演会・懇親会実施後の概要、会計報告、年内の予定等…理窓会館

運営委員会（5回）

平成19年4月19日 新旧年度運営・活動の報告・審議、「秋田わか杉国体」日程等…理窓会館
6月1日 全体総会開催の運営・役割分担、「秋高連の旗」創作等…理窓会館
9月11日 全体総会報告、本大会参加、忘年会（兼運営委員会）実施の件等…理窓会館
11月29日 平成19年度補正予算案提示・承認（秋田わか杉国体関連支出増）、「第59回全国植樹祭」訪問世話人会設置、縁の下の会員活動顕彰等いずれも承認…九段会館
平成20年2月14日 （役員・運営委員会合同会合）「秋田わか杉国体」一般報告、会計報告書（3つの勘定）の経緯・詳細、今後の対応。「論点検討小委員会」報告書を会長答申、今後の役員会等で審議…理窓会館

事務局連絡会（12回）

平成19年5月26日 「秋高連の旗」図案審査等…アルカディア市ヶ谷
6月5日 「全体総会開催準備状況」、「秋高連の旗」発注等…スクワール麹町
6月15日 「秋高連の旗」図案等最終調整、発注（アート創美社）…吉祥寺LONLON
7月5日 「平成19年度全体総会」開催準備状況等…アルカディア市ヶ谷
7月12日 「全体総会開催」打合せ（着席358名予約、臨時補助席20名用意）…アルカディア市ヶ谷
7月17日 「秋田わか杉国体」支援コンサート入場券取扱いの件…アルカディア市ヶ谷
7月25日 「全体総会を省みて」、「秋田わか杉国体」本大会諸連絡遅れ説明…理窓会館
9月3日 役員会報告事項の整理確認等
10月29日 運営委員会兼忘年会開催の件（11月29日 九段会館他）…理窓会館
平成20年1月17日 年度内の予定、報告事項について…グランドプリンス赤坂
2月14日 「秋田わか杉国体」運営活動の報告と会計処理の経緯と対応…理窓会館
3月27日 （拡大事務局連絡会）新年度の人事構想について（新会則、論点検討報告書等を踏まえて）。来る4月の役員会、運営委員会に臨む準備・方針について等…理窓会館

論点検討小委員会（４回）

- 平成19年 6月26日 第1回「論点検討小委員会」開催に当たって・幹事長畠山信孝氏「秋高連の明日を展望して」ペーパー作成・配布・説明及び各論討議…理窓会館
- 8月28日 第2回「論点検討小委員会」各論討議…理窓会館
- 10月29日 第3回「論点検討小委員会」各論討議と整理
- 平成20年 1月21日 第4回「論点検討小委員会」総論・各論討議・総括…理窓会館

「第59回全国植樹祭」訪問世話人会（４回）

- 平成20年 1月21日 第1回「全国植樹祭」訪問世話人会…理窓会館
代表 松岡利男氏(秋高連元幹事長) 副代表 佐藤規氏(秋高連副会長)
「秋高連絆の植樹」(千秋公園内、けやき会共催) 依頼と県北ふるさと親睦旅行 北秋田市表敬訪問の件

全体総会

- 平成19年 7月17日 平成19年度秋高連全体総会・講演会・懇親会開催…アルカディア市ヶ谷
※演題：「私の育った秋田」講師：佐々木毅先生（学習院大学教授・第27代東大総長）
※来賓挨拶：秋田県教育庁高校教育課長 内田広之氏（県勢報告等）
※乾杯：首都圏秋田県人会連合会会長 煙山力氏
※秋田県中小企業団体中央会：事務局長 斎藤信郷氏(秋田県下の産業動向・清酒・酒造業界と金属加工業界を中心に秋田銘酒と加工食品多数寄贈)
※「秋高連の旗」創設披露式 鏡割り 舞踊（坪内逍遙作 長唄「新曲浦島」）花柳 喜久朗師匠こと秋田中央高校東京同窓会会長 佐藤久太郎氏披露

「首都圏秋田わか杉国体支援協議会」・同実行委員会

- 平成19年 4月18日 「秋田わか杉国体」本大会応援ツアー、寄付・募金について…スクワール麴町
- 6月12日 「秋田わか杉国体」運営・活動の戦略会議…スクワール麴町
- 7月11日 「秋田わか杉国体」本大会参加メニュー等について…スクワール麴町
- 7月21日 「秋田わか杉国体」支援コンサート・慰労会開催（入場者数500名）…青年館
- 9月19日 「秋田わか杉国体」フリートーキングシビック文京ホール
- 12月 4日 「秋田わか杉国体」決算報告等…スクワール麴町
- 12月11日 「首都圏秋田わか杉国体支援協議会・同実行委員会」解散式実施の件(12月7日実行委員長・佐々木千鶴子氏と意見条件調整・合意の上で会計チェックに臨む)。収支メモ、領収書等開示せず。会計報告書、会計監査共に仮処置に（支援協議会3団体実務者による年内に再精査し、適正な会計報告・監査の実施を確認。解散式は予定通り実施容認）
- 12月17日 「首都圏秋田わか杉国体支援協議会・同実行委員会」解散式…スクワール麴町

その他・主な事項

- 平成19年 4月 4日 平成19年度秋高連全体総会・講演会・懇親会
講演（講師：佐々木毅先生 演題：「私の育った秋田」依頼、了承 学術総合センター（同席）村山公士氏（秋田高校東京同窓会副会長）幹事長・畠山信孝 会長・友成穂秀

- 4月27日 秋田県東京事務所総務班 佐藤浩一氏 面談（平成19年度県民協働公募事業の件）
- 5月20日 首都圏秋田県人会連合会総会・懇親会（会長代行出席）スクワール麴町
- 6月5日 「平成19年度秋高連全体総会・講演会・懇親会」招待挨拶
総務省 総務大臣 菅義偉衆議院議員（案内）会計 長瀬良市氏（同席）
幹事長 会長
- 8月25日 秋田県中小企業団体中央会（Aターン説明会）表敬挨拶…アルカディア市ヶ谷
- 8月25日 主催・秋田県商工会議所 協賛秋田わか杉国体支援協議会 四ツ谷・上智大学（秋田ふるさと検定試験実施）表敬挨拶
- 9月11日 在京秋田人活躍の姿を「ふるさと秋田に」説明会（社）シナリオ作家協会
- 9月12日 秋田高校東京同窓会幹事長 二木猛氏「秋田の酒で乾杯！！のタベ」（10月27日 日本青年館）に秋高連に共催依頼・了承 協賛：秋田県東京事務所・秋田県酒造組合
- 9月28日 秋田県庁等祝賀・表敬・訪問（挨拶）
秋田市庁、秋田県庁、秋田県教育委員会、秋田県中小企業団体中央会、秋田魁新報社
- 9月29日 「第62回国民体育大会・秋田わか杉国体」本大会参列・観覧
「秋田わか杉国体」記念懇親会（秋田市・彌高会館）
- 9月30日 千秋公園 彌高神社参拝・記帳（秋高連）
- 10月1日 秋田魁新報社東京支社 表敬挨拶
- 10月14日 首都圏秋田県人会連合会（第46回芸能大会懇親会招待）TOBU池袋
（広報部長 佐々木信吾氏「きてたんせ」発送費の請求書提出を求められる ※特製シール）
- 10月27日 「秋田の酒で乾杯！！のタベ」開催 日本青年館（日テレ名物・山王丸・橋本トークショウ 秋田銘酒37酒類 ビンゴ景品の山175名参加）
- 11月2日 平成19年度在京秋田市政情報交換会・主催けやき会（会長近藤正司氏）招待出席 スクワール麴町
- 12月2日 平成19年度関東のしろ会。在京能代会合同総会懇親会招待挨拶 渋谷シダックス
- 平成20年 1月17日 「平成20年在京秋田県人新春交歓会」（主催・県知事）G.P赤坂
- 1月25日 秋田県中小企業団体中央会 アルカディア市ヶ谷
（秋田県中小企業団体中央会と秋田県内の近況・景況等の報告）
- 1月25日 秋田高校東京同窓会幹事長 二木猛氏 アルカディア市ヶ谷（新年挨拶等）
- 2月19日 秋田県東京事務所総務班副主幹 佐藤浩一氏 報告・面談
（「秋田わか杉国体」一般報告・会計報告・親睦3団体の協力体制等について「秋高連絆の植樹」について「第59回植樹祭」式典参加について他）幹事長・畠山信孝氏 副会長・佐藤規氏 会長・友成穂秀氏
- 2月19日 秋田市東京事務所所長 佐藤隆幸氏 面会
（千秋公園に秋高連絆の植樹ご依頼の件）幹事長・畠山信孝氏 副会長・佐藤規氏 会長・友成穂秀氏
- 3月13日 秋田県中小企業団体中央会総務部課長 高橋氏 アルカディア市ヶ谷（幹事長、会長）（新年度も昨年同様情報・交流を深めて参りたい…秋田県下の現況と展望報告）
- 3月28日 千秋公園（明德館）敷地内、「秋高連絆の植樹（仮称）」実務打合せ等（副会長 佐藤規氏）
- 3月31日 秋田県、秋田市：東京事務所両所長等交代 表敬挨拶

以上

平成19年度収支報告書

(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

下記のとおり、平成19年度の収支決算を報告します。

会 長 友成 穂秀 会 計 片谷 勉
幹事長 畠山 信孝 長瀬 良市
小笠原了子

単位：円

	① 18年度繰越	② 19年度収入	③ 19年度支出	④ 19年度残額
預金勘定	468,984	580,534	766,745	282,773
現金勘定	132,909	4,801,535	4,889,613	44,831
合 計	601,893	5,382,069	5,656,358	327,604
	④－① △274,289 (当期増減額)			

平成20年度収支予算(案)

(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

1. 収入の部

単位：円

項 目	金 額 (円)	摘 要
前年度繰越	327,604	
年会費	400,000	40校×10,000円
総会費収入	2,250,000	300名×7,500円
会議費収入	540,000	180名×3,000円
忘年会費	360,000	60名×6,000円
雑収入費	150,000	来賓会費
受取利息	500	
合 計	4,028,104	

2. 支出の部

項 目	金 額 (円)	摘 要
総会費	2,300,000	
会議費	480,000	
全国植樹祭関係経費	80,000	
皇居内参観関係経費	50,000	
秋高連絆の記念植樹経費	130,000	
忘年会費	360,000	
通信費	100,000	
事務費	100,000	
交際費	50,000	
雑 費	40,000	
次年度繰越	338,104	
合 計	4,028,104	

秋高連平成20年度事業計画

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

1. 全体総会（総会報告・講演会・懇親会）7月23日（水）アルカディア市ヶ谷（仮予約）
※講演会実施
講師：秋田県立国際教養大学教授・勝又美智男先生
演題：「秋田の底力と展望」（外から見た秋田）
2. 皇居内庭園・建築物特別参観（2回予定：春季・秋季）
第1回 5月12日（月）決定 27名
第2回 10月下旬～11月上旬予定
3. 「秋高連絆の植樹」けやき会共催 5月下旬頃 秋田市・千秋公園（明德館）内
4. 第59回全国植樹祭 6月15日（日）北秋田市「秋田県立北欧の杜公園」
主催：秋田県・社団法人国土緑化推進機構
秋田県北ふるさと親睦訪問会 「第59回全国植樹祭」式典終了後6月15日～16日
主催：秋高連「全国植樹祭」訪問世話人会「北秋田市長・庁舎表敬訪問」「観光」
国民宿舎「森吉山荘」懇親・宿泊等
※「秋高連絆の植樹祭」参加14名
秋田市千秋公園内明德館庭園 6月16日決定
※「第59回全国植樹祭」 6月15日
北秋田市・県立北欧の杜公園、県北ふるさと訪問・探訪22名
※北秋田市長表敬訪問・秋田内陸縦貫鉄道に乗って国民宿舎・森吉山荘を訪ねて
（市長、秋高連、新聞社（魁他3社）ミーティング、奥森吉山の探訪10名
5. 秋高連忘年会（兼小講演会11月下旬）
6. 在京高校同窓会の動向・情報調べ（休眠会員の把握と新規勧誘）会員名簿作成
7. 「論点検討小委員会」報告書（秋高連の明日を展望して）の新年度審議（継続）

平成20年 6 月 5 日

秋田市立中央図書館明德館
館 長 北 条 常 久 様

在京秋田県高等学校同窓会連合会（秋高連）
会 長 友成穂秀 幹事長 大野省治
けやき会
会 長 伊藤 晶 副会長 刈田カイ

「秋高連絆の植樹」を実施するに当たりまして

拝啓 時下ますます御清栄のことと御慶び申し上げます。

この度は、秋田市立中央図書館明德館様、秋田市教育委員会様、秋田市役所東京事務所様等関係各位の御高配と御尽力に拠り、来る 6 月16日（月）、標記の「秋高連絆の植樹」を千秋公園内明德館庭園にて「秋高連」と「けやき会」が共催のもとに実施出来ますことを大勢の方々と喜びを分かち合いたく、その実施要領を下記にてお知らせ申し上げます。

御高承の通り、郷里・秋田県では、昨年度の「秋田わか杉国体」（秋田市）に於いて総合優勝の栄冠に輝きました。続いて、来る 6 月15日には秋田県立北欧の杜公園にて「第59回全国植樹祭」（北秋田市）が挙行されます。斯様な記念すべき平成20年度に当たり、当該「秋高連絆の植樹」をお許し戴き、実施出来ますことは最高の名誉・誇りであります。

この記念すべき平成20年度に「秋高連絆の植樹」を実施致したいとの秋高連全会員の総意・趣旨は、「千秋公園は旧秋田藩主佐竹公の久保田城址、桜花の里、洋画家・藤田嗣治氏で知られた平野政吉美術館の所在地として世界的に広く知られており、斯様な縁の名所旧跡で、手塩にかけた桜花・樹木がスクスクと成長し、その威容を「在京秋田人」がいつの日にか訪れ、愛でる時、郷里・秋田県に聊かなりとも想いを馳せて下さるシンボルとして環境と地元の人々に溶け込んでくれます様に」と微意を込めて企画立案した次第です。

斯様な「秋高連」と「けやき会」の企画・立案を御認可下さいました明德館館長・北条常久様の御意に感謝と敬意を表し、書面にてお願いと御挨拶を申し上げます。

敬具

記

「秋高連絆の植樹」実施要領（植樹の選定・樹種 桜の若木 2 本）

日 時 6 月16日・月曜日 午後開始・3 時20分～4 時20分・終了

場 所 秋田市千秋公園内明德館庭園

出席者 12名（秋高連・けやき会） 秋田市関係各位等

協 力 むつみ造園土木株式会社

企画・立案・実施 秋高連「第59回全国植樹祭」参加・親善訪問世話人会

代 表 松岡利男

副代表 佐藤 規・「秋高連絆の植樹」担当（電話0426・24・7698）

以上

平成20年 1月25日（金）

在京秋田県高等学校同窓会連合会（略称：秋高連）創・設立の沿革（メモ）

◎初連絡会の開催（秋田県知事の抱負を開陳。11校による発起人会の設置が決定）1982（昭和57）年4月連絡会初会合・発起人会の開催（丸ノ内ホテル）

幹事校＝秋田高校（呼掛け人代表・金谷勇氏 秋高連初代会長）、
大曲農高（畠山達郎氏 秋高連第2代会長）、
湯沢高校（佐々木富也氏 秋高連第3代会長）、
秋田工高（谷藤氏）、大館鳳鳴高（成田氏）、秋田北高（三浦氏）、
横手高校（戸部氏）、秋田商高（柴辻氏）、本荘高校（荒川氏）、
能代北高（斎藤氏）、能代工高（成田氏）。11校11名が初会合に参加。

◎第2回連絡会・発起人会の開催（11校による発起人会の設置を再確認。創立の理念・構想等について実質的な討議）

1983（昭和58）年1月連絡会・発起人会開催（小田急ハルク）
（創立の意義・理念、構想等に就いて出席者から活発な意見交換・討議。）

◎第3回連絡会総会・発起人会（会員相互の親睦、県勢の発展に資することの2本柱を承認）

1984（昭和59）年8月（グランドパレスホテル）秋田放送取材・放映

当日の連絡会総会出席者全員に対して、ご来賓・秋田県知事（佐々木喜久治氏）挨拶の中で、「故郷・秋田県を後にして世界一の大都市・東京で日々公私に亘って切磋琢磨しておられる多くの秋田県出身者が生活されている。この大勢の在京秋田人は社会経験・人脈、学識と知識、知恵と見識、技能等を蓄えた人材として、来21世紀の郷里・秋田県にとって必要且つ有益な人財として必ず活躍されます。」「郷里・秋田と東京を太い絆で結ぶ為に、在京の秋田県内高校卒の方々を中核とした会（組織）で、秋田県の展望・県政等について毎年・定期的に東京で語り合いたいと言う願望を抱いております…」と述べられました（秋高連創立の淵源）。

秋田県知事のメッセージを出席者全員・全会一致で歓迎し承認する。「会員相互の親睦」と「県勢の発展に資する為に連繋を図ること」を承認。

◎第4回連絡会総会開催（秋高連は郷里・秋田県内の高等学校卒業後、関東圏（東京）に在住し、各高校同窓生が相集い同窓会を組織。その連合体である。教育・啓蒙を加えて3本柱として承認）

1985（昭和60）年11月（市ヶ谷会館）秋田テレビ取材・放映

ご来賓・土田防衛大学長スピーチ。鈴鹿出納長挨拶・県政報告。

◎第1回総会（在京秋田県高等学校同窓会連合会発足。会則、役員決定。初代会長・金谷勇氏（秋田高校卒））

1986（昭和61）年11月（グランドヒル市ヶ谷）

総会にて会則、役員等決定・承認。在京秋田県高等学校同窓会連合会発足。27校250名参加。加盟各高等学校校歌発表

秋田県教育庁・永井隆一氏 県政報告及び講演

以上

在京秋田県高等学校同窓会連合会

会 則

- 第1条 (名称)
本会は、在京秋田県高等学校同窓会連合会（略称・秋高連）と称する。
- 第2条 (目的)
会員相互の親睦を図り、秋田県との緊密な連携をとり、各母校ならびに秋田県勢の発展に貢献することを目的とする。
- 第3条 (事務局)
本会の事務局は、首都圏に置く。
- 第4条 (事業)
本会は第2条の目的を達成するため次の事業を行う。
1 会員相互の親睦に関する事。
2 秋田県政への提言に関する事。
3 その他、本会目的を達成するために必要な事業
- 第5条 (会員)
本会は、秋田県高等学校同窓会在京支部の会員で構成する。
- 第6条 (運営委員)
運営委員は秋田県高等学校同窓会在京支部より推薦された者とする。
- 第7条 (役員及び役員の選任)
本会の役員は、運営委員会において原則として運営委員の中から選任する。
会 長 1 名
副 会 長 若干名
幹 事 長 1 名
副幹事長 若干名
会 計 3 名
監 査 3 名
- 第8条 (顧問及び相談役)
本会は顧問及び相談役を置く事ができる。
1 顧問及び相談役は会員の中から運営委員会の承認を得て会長が委嘱する。
2 顧問及び相談役は会長が必要と認めた事項についてその諮問に応ずる。
- 第9条 (役員の職務)
役員の職務は次の通りとする。
1 会長は本会を代表し、会務を統括する。
2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはあらかじめ会長が定めた順序に従い、その職務を代行する。
3 幹事長は会長の指示に従い会務を処理し、副幹事長は幹事長を補佐す

- る。
- 4 会計は本会の会計を処理する。
- 5 監査は本会の会務及び会計を監査する。

第10条 (役員の任期)

- 1 役員任期は、4月1日より2年間とし再任を防げない。
- 2 会長の任期は原則として2期4年を限度とする。
- 3 役員は、任期満了後でも、後任者が就任する迄は、なおその職責に任ずる。

第11条 (会議及び総会)

1 役員会

- (1) 役員会は第4条の役員で構成し、次の(2)及び(3)の各事項を審議する。
- (2) 運営委員会に付すべき事項の承認
- (3) 運営委員会の決議を要しない事項の承認
- (4) 役員会は会長が招集する。
- (5) 役員会の議題は、会長がこれにあたる。

2 運営委員会

- (1) 運営委員会は秋田県高等学校同窓会在京支部より2名を上限として推薦された委員をもって構成し、本会の最高議決機関とする。
- (2) 運営委員会は、秋田県高等学校同窓会在京支部数の過半数以上の出席により成立し、議決は各支部1票として過半数の同意による。
- (3) 運営委員が出席できない時は委任状を提出するものとする。
- (4) 運営委員会の議決事項
 - ア 事業報告及び決算の報告
 - イ 事業計画及び決算の報告
 - ウ 役員の選任
 - エ 会則変更の承認
 - オ その他、本会の運営に関する重要事項
- (5) 運営委員会は会長が招集する。
- (6) 運営委員会の議長は、幹事長がこれにあたる。

3 総会

本会は必要に応じて総会を開く事ができる。

第12条 (会費及び会計年度)

- 1 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもって充てる。
- 2 本会費は同窓会在京支部毎10,000円とする。
- 3 本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第13条 (細則の制定)

この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は別に定める。

付則

- 1 この会則は平成19年6月1日から施行する。
- 2 在京秋田県高等学校同窓会連合会会則(昭和61年6月9日制定)は、平成19年5月31日限り廃止する。

在京秋田県高等学校同窓会連合会会則

運用細則

1 会務運営に関する細則

役員会の中に事務局と事務局連絡会を設置する。

- (1) 事務局連絡会は、会長、筆頭副会長、幹事長、会計を持って構成し役員会に付議する事項を審議する。
- (2) 事務局は幹事長、副幹事長、会計をもって構成する。
- (3) 事務局に事務局長を置く。
- (4) 原則として事務局長の住所をもって会則第3条の本会事務局の所在地とする。

2 部会設置

会務執行の円滑化と活性化を図る為、次の部会を設置する。

(1) 部会

- ア 総務部会：会務執行に関する企画立案等
- イ 渉外部会：未加盟組織等に対する渉外活動及び秋田県東京事務所、首都圏秋田県人会連合会との連携等
- ウ 広報部会：秋高連よりの情報発信、広報誌、ホームページの立上げ、記載業務、広告主の開拓等
- エ 財務部会：会務運営上における財務等に関する事

(2) 部会委員

- ア 各部会の長は副会長が就任し、副部長は事務局（担当）を除く副幹事長が担当する。
- イ 各部会の構成は部会長、副部会長のほかに運営委員を持って構成する。

3 表彰に関すること

- (1) 表彰対象者は通算3期6年以上を必要条件として、役員会で別に審議する。
- (2) 表彰状及び記念品をもってその労を称える。

4 慶弔に関すること

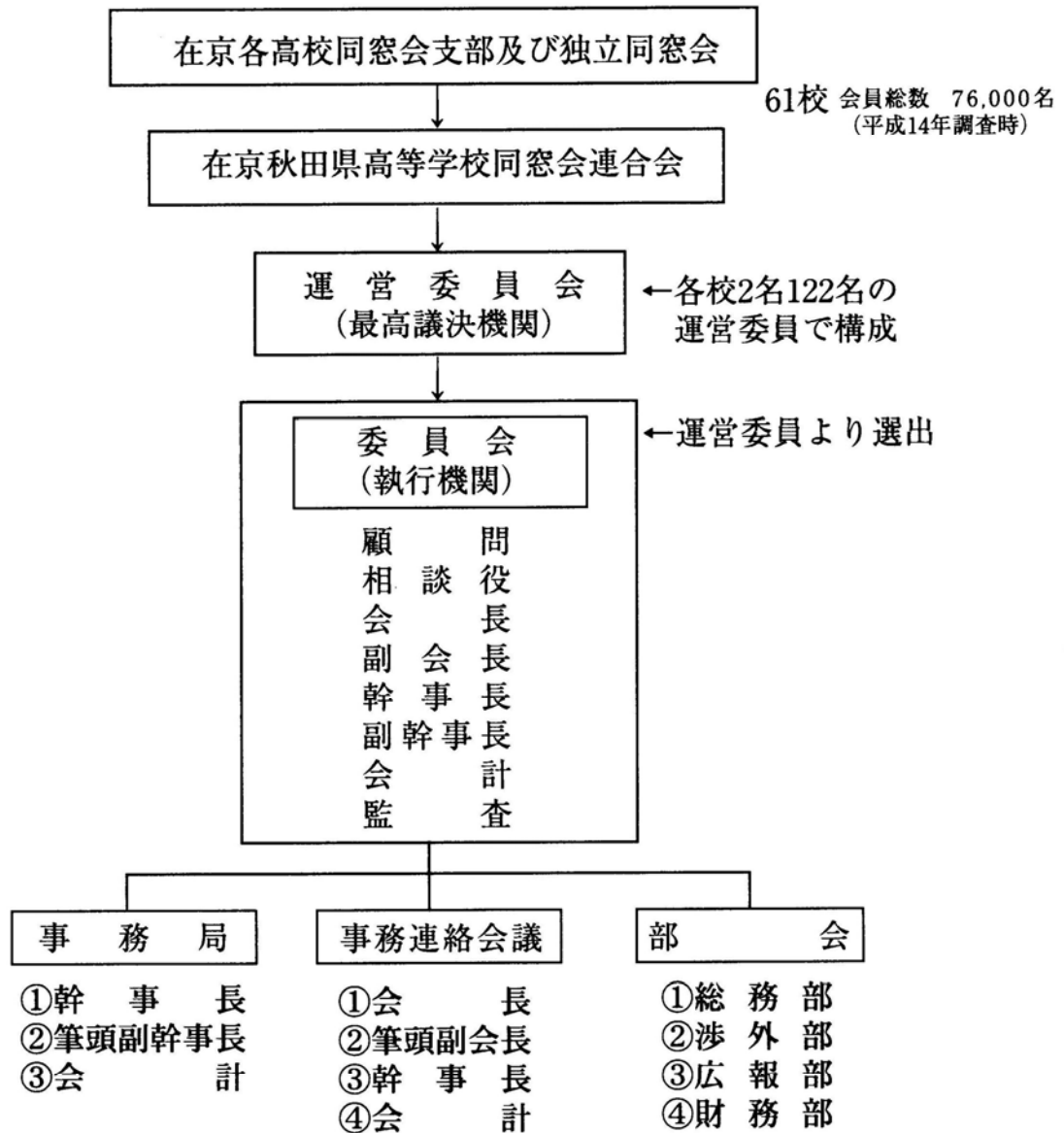
- (1) 役員、運営委員及び元役員を対象とし、本人の場合に限り下記のとおりとする。
 - ア 在任中の死去の場合は弔電及び香典（一万円）とする。
 - イ 元役員及び元運営委員の場合は弔電のみとする。
- (2) 慶事の場合は祝電のみとする。

5 会則の解釈

- (1) 会則第10条1項 任期途中で交代した時の当該任期は残余の期間とする。
- (2) 会則第11条2項 運営委員会
運営委員会は本会唯一の議決機関であり、決議事項は各運営委員を通じて出身在京支部に周知するものとする。

- (3) 会則第 11 条 3 項 総会
毎年一回開催される所謂全体総会においては、前記(1)に鑑み、会務、決算予算等の詳細報告を省略できる。従って全体総会は会員相互の親睦を主眼として開催する。
- (4) 会則第 12 条 会費
運営委員、役員等の会議、親睦旅行等、その他の会費は参加者よりその都度徴収する。

秋高連組織図



ふる
故

さと
郷

作 詞 高 野 辰 之
作 曲 岡 野 貞 一

指 揮 上 山 紀 子 (秋田北)
ピアノ伴奏 上 山 英 明

うさぎお
兎追いし かの山

こぶなつ
小鮒釣りし かの川

夢は今もめぐりて

忘れがたき故郷ふるさと

いかに
如何にいます父母

つつが
恙なしや友がき

雨に風につけても

思いいずる故郷ふるさと

こころざしをはたして

いつの日にか帰らん

山はあおき故郷ふるさと

水は清き故郷ふるさと